

授業計画書(シラバス)について

●シラバスの公開法方法

毎年、各学科専任教員による授業科目の検証が行われ、決定した授業について、各授業の担当教員により、授業計画書(シラバス)が作成される。

授業計画書(シラバス)は、統一様式であり、授業概要、単位数、目標、使用教材、授業計画(各授業週ごとのテーマ・内容)、成績評価の方法と基準などを記載している。

学生は、開講後、各授業のグーグルクラスルームにて、WEB上で閲覧可能。

一般閲覧希望者は、開講後、冊子にして、本校教務課にて公開している。

●シラバスについて

学内統一のフォーマットを利用し、記載することが決まっている。

〈サンプル〉

駿台外語&ビジネス専門学校授業概要(シラバス)



①科目コード	②科目名	③クラス名		④年度	⑤対象学年	
	韓国語演習			2024	1年	
⑥担当教員		⑦期間	⑧コマ数	⑨授業方法	⑩科目区分	⑪単位数
		通年	32コマ	講義	専門	4
⑫【授業の概要 / Outline】						
基本的な韓国語文法から会話の学習、ハングル能力検定4級、5級の文法、語彙などを学習する。						
⑬【目標 / Goal】				⑭使用教材・参考書・機材等		
語彙、文法学習を通じ基礎を固めハングル検定4級合格を目指す。				『どんどん身につく韓国語』 『보이는 VOCA』 ハングル能力検定試験完全対策5級 ハングル能力検定試験完全対策4級		
⑮該当授業科目と学習成果との関連(該当授業科目と学習成果との関連) / What ability can be learned by taking this class?]						
韓国語関連の「TOPIK1」及び「ハングル能力検定」の資格を取得することができる。						
⑯【授業の進め方と方法 / Method(s)】						
講義						
⑰【アクティブラーニング(グループディスカッション、ディベート等)の実施 / Active learning in class (Group discussion, Debate, etc.)】						
なし						
⑱【授業計画 / Schedule】						
【前期16回】 ※15回目が定期試験						
回数	テーマ / Theme	内容 / Contents			時間数	
1	『どんどん身につく韓国語』	ハングルの読み方・書き方の確認			2	
2	『どんどん身につく韓国語』	PART1 国家、国籍と言語			2	
3	『どんどん身につく韓国語』	PART1 職業			2	
4	『どんどん身につく韓国語』	PART1 年齢			2	
5	『どんどん身につく韓国語』	PART1 家族			2	
6	『どんどん身につく韓国語』	PART1 場所1、場所2			2	
7	『どんどん身につく韓国語』	PART1 路上、位置と方向			2	
8	『どんどん身につく韓国語』	PART1 道を尋ねる			2	
9	『どんどん身につく韓国語』	PART1 数字1、数字2			2	
10	『どんどん身につく韓国語』	PART1 値段、個数			2	
11	『どんどん身につく韓国語』	PART1 月と日、特別な日			2	
12	『どんどん身につく韓国語』	PART1 曜日、日と年			2	
13	『どんどん身につく韓国語』	PART1 個人のもの、部屋なるもの、家にあるもの			2	
14	試験対策	試験対策			2	
15	前期試験	前期試験			2	
16	試験問題の解説	試験問題の解説			2	

【後期16回】 ※15回目が定期試験				
1	ハングル検定5級対策	表現pp.43-44	2	
2	ハングル検定5級対策	不規則pp.45	2	
3	ハングル検定5級対策	ハングル検定模擬試験	2	
4	ハングル検定5級対策	ハングル検定模擬試験の解説	2	
5	ハングル検定4級対策	縮約形、助詞pp.35-37、語彙pp.238-241	2	
6	ハングル検定4級対策	接辞、依存名詞pp.38-39、語彙pp.241-245	2	
7	ハングル検定4級対策	ハングル検定模擬試験	2	
8	ハングル検定4級対策	ハングル検定模擬試験の解説	2	
9	『보이는 VOCA』	日常生活・場所1	2	
10	『보이는 VOCA』	日常生活・場所2	2	
11	『보이는 VOCA』	日常生活・場所3	2	
12	『보이는 VOCA』	日常生活・場所4	2	
13	『보이는 VOCA』	日常生活・場所5	2	
14	試験対策	試験対策	2	
15	前期試験	前期試験	2	
16	試験問題の解説	試験問題の解説	2	
			合計時間数	64
⑲【実践的教育の場合の学習方法について / Learning method of practical education】 ※実践教育の場合のみ				
なし				
⑳【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等） / Work to be done outside of class (preparation, etc.)】				
毎週授業の初めに語彙テストが行われるので、先週学習した語彙は覚えておくこと				
㉑【準備学習の具体的内容 / Specific contents of preparatory learning】				
次週学ぶ課の文法を予習する				
㉒【成績評価の方法と基準 / Grading criteria】				
出席率80%以上の学生を対象に以下のような評価基準で評価を行う。定期試験による評価割合50%、課題提出内容と提出状況による評価割合30%、普段の授業態度による評価割合20%				
㉓【学生の意見等からの気づき / Changes following student comments】		㉔【学生が準備すべき機器他 / Equipment student needs to prepare】		
なし		なし		